

## 進路指導室から 第351号

### はじめに

大学入学共通テストが近づいてきました。最後の追い込みで勉強に取り組んでいる3年生からは、これまではなかった緊張感が伝わってきます。新型コロナウイルスの変異体「オミクロン株」による感染者が全国的に増加しています。2022年度入試が平穩に行われることを願うだけです。

### 「令和4年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験上の注意の変更」について

12月28日（火）に大学入試センターから、「令和4年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト新型コロナウイルス感染症対策等」の一部改正に伴う「令和4年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験上の注意の変更」について、以下のように通知されました。

《変更場所 (p3)》 ※ 下線部が変更点

#### 2 新型コロナウイルス感染症対策

##### (1) 試験前

- ⑤ 保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者のうち、無症状の者については、以下のア～エの要件を全て満たしている場合に受験が認められます。受験を希望する場合には、令和4年1月14日（金）の午前10時までに、受験票に記載されている「問合せ大学」に電話連絡してください。なお、要件を一つでも満たさない場合は受験できませんので、追試験の受験を申請してください。

ア 初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査（行政検査）の結果、陰性であること。また、その後の検査の結果においても陽性であることが判明していないこと

※ 受験者が自治体（保健所）から指示されていない医療機関等で自主的にPCR検査を受けた場合、その結果が陰性であっても受験することはできません。

※ 初期スクリーニングの検査結果が判明するまでは受験はできません。

※ 初期スクリーニング後の検査においては、直近の検査の結果が判明していない場合であっても受験することができます。

イ 受験当日も無症状であること

ウ 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと

エ 終日、別室で受験すること

（注）「問合せ大学」にまず電話連絡した上で、以下の事項について志願者本人が自署した書面をメール・ファックス等で提出してください。

- ・ 試験場コード及び受験番号
- ・ 氏名及び緊急連絡先
- ・ 濃厚接触者に該当すると判断した保健所の名称
- ・ 保健所から濃厚接触者に該当すると連絡があった日
- ・ 保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間
- ・ 初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査（行政検査）の結果及びその後に検査を受けている場合はその結果・B.1.1.529系統（オミクロン株）への感染が確定した患者等の濃厚接触者で、宿泊施設等からの外出が認められている場合はその旨を記載

### 「令和4年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドラインの一部再改訂」について

12月28日（火）に文部科学省高等教育局長名で「令和4年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドラインの一部再改訂」が通知されました。そのうち、「受験生に対する要請事項」については以下のとおりです。今一度、確認をしてもらいたいと思っています。

### ① 感染防止のための注意事項

日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認すること。

(参考) 受験生のみなさんへ～新型コロナウイルス感染防止のための注意 事項～

[https://www.mext.go.jp/content/20201218-mext\\_daigakuc02-000005144\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20201218-mext_daigakuc02-000005144_1.pdf)

### ② 医療機関での受診

試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行うこと。

### ③ 受験できない者

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は受験できないこと。なお、大学入試センター及び各大学は、新型コロナウイルス感染症に罹患していないことの証明や新型コロナウイルスワクチンの接種を、受験要件にしないこと。

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、(中略)各大学の判断により、受験できる場合があることから、受験予定の大学に問い合わせて受験の可否を確認すること。海外から日本に入国して受験する場合、受験生は防疫対策として要請される事項に基づき行動することから、入国後の待機期間中は受験できないこと。

### ④ 受験の取り止め

大学入試センターと各大学は、新型コロナウイルス対応の専用ホームページなどを通じて、追試験等の実施方法や日時等に関する情報を提供しつつ、試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、当初予定していた日程ではなく、追試験等の受験を検討すること。

### ④ 試験当日における対応

発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め、追試験等の受験を検討すること。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出ること。症状の有無にかかわらず、各自マスク(何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、あらかじめ受験する大学に相談すること)を持参し、試験場では、昼食時以外は常に着用すること。休憩時間や昼食時、入退場時等における他者との接触、会話を極力控えること。

### ⑥ 試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参すること。また、試験場で食堂の営業等を行わないため、昼食を持参し、あらかじめ指示された時間内に自席で食事をとること。また、食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用すること。

### ⑦ 予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことが望ましいこと。

### ⑧ 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけること。

### ⑨ 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)のダウンロード

「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA: COVID-19 Contact Confirming Application)は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、これを活用することが望ましいこと(地域独自のQRコード等による追跡システムがある場合には、その利用についても呼びかけることが考えられる)。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではないことに留意すること。

## 終わりに

本格的な受験シーズンの到来しました。これからしばらく慌ただしい日々が続きます。私も微力ながら頑張るつもりです。

(文責: 進路指導部 池本 邦彦)